

(その4)

工場又は事業場の名称	J F E 鋼板株式会社 東日本製造所
------------	------------------------

(3) 自主的取組実績の評価

ア (1) の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

評価	計画年度の属する年度		
	平成21年度以前	平成22年度	平成23年度以降
A	目標年度の目標達成に向けて順調に進んでいる。	削減目標を達成できた。	計画年度の目標を達成できた。
B	目標年度の目標達成に向けて概ね順調に進んでいる(一部に課題がある。)	削減目標を概ね達成できた(一部に課題がある。)	計画年度の目標を概ね達成できた(一部に課題がある。)
C	目標年度の目標達成に困難な課題がある。	削減目標の達成に困難な課題がある。	計画年度の目標の達成に困難な課題がある。

備考 評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

イ 課題と対策

令和2年度は目標削減率0%に対して実績がマイナス45%と未達成となりました。 京浜製造所閉鎖に伴い生産量が大幅に増加したことが要因と考えられる。生産量削減は不可能であることから令和3年度は、使用する塗料成分の再考などを検討し、排出量の削減率向上を目指します。

備考 この項の記載は任意であること。ただし、アの評価の欄がCの場合は、必ず記載すること。